

(3)市街地景観の現況

①住宅地

本市では、鉄道沿線を中心に市街地が形成されており、中高層の集合住宅と戸建て住宅が混在しています。

土地区画整理事業(*)などによって計画的に都市基盤(*)が整備された地区では、良好な景観が形成されていますが、一方で都市基盤が不十分なまま宅地化が進行している地区もあります。

都心部においては、都市型住宅(*)が多く立地しています。なかには隣棟間隔が確保されないで集積している地区もあり、景観上だけでなく、住環境としても問題を呈しています。

また、市街地開発事業(*)などによって新しく創られる住宅地では、建築物の形態意匠やみどりの確保など景観に配慮された整備も進められています。



浦和駅東部の落ち着いた住宅地(浦和区)



浦和駅周辺の市街地再開発事業(*)によって整備された良好な景観の集合住宅(浦和区)
〔第3回さいたま市景観賞受賞〕

②商業・業務地

商業・業務地では、活気やにぎわいを感じさせる景観を形成しています。大宮駅周辺や浦和駅周辺には、低層の商業施設などを主体とした魅力ある^{かいわい}界隈が形成されている商業地もありますが、全体的には統一感のない景観となっており、一部では周辺から突出した形態意匠の建築物や屋外広告物が見られます。



ショッピングモールにより魅力ある界隈が形成されているさくら草通り(浦和区)



新しい高層建築物とペDESTリアンデッキ(*)が整備されている大宮駅西口(大宮区)

③工業・流通業務地

本市には、吉野原工業団地や岩槻工業団地のほか、幹線道路沿道にも工業・流通業務地が点在しています。

工業・流通業務地の工場、研究所、倉庫などの施設は、大規模で人工的になりがちですが、緑化やオープンスペース(*)の確保などにより、周辺の景観に配慮している施設も見られます。



吉野原工業団地内の印象的なエントランスを整備した事業所(北区)



駐車場を緑化することにより、沿道に対して良好な都市景観形成に配慮している事業所(北区)

④一団の開発整備による市街地

さいたま新都心、北部拠点宮原地区では、建築物などの形態意匠に配慮がなされており、積極的にみどりが確保されるなど、開発に併せて良好な景観が形成されています。

また、日進東地区や美園地区などでは、新たな市街地の整備が進められています。

宅地開発とともに整備された深作調節池は、自然を感じさせる豊かな水辺の景観が形成されています。



開発に併せて歩道空間が確保された新しい集合住宅(北区)



宅地開発と調和を図り整備された深作調節池(見沼区)

⑤公共公益施設

本市では、多くの公共公益施設が整備されています。施設のデザインに留意するとともに、道路との境界部などにオープンスペースを設けるなど周辺との調和に配慮している施設があります。また、多くの施設で、屋上緑化(*)や植栽を施すなどみどりの確保に努めています。



屋上緑化などによってみどりを多く確保した大宮聖苑
(見沼区)[第4回さいたま市景観賞受賞]

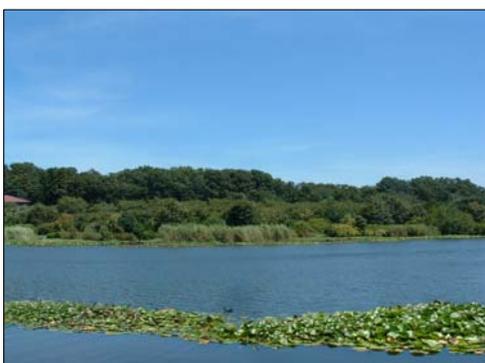


周囲への調和に配慮した片柳コミュニティセンター
(見沼区)[第6回さいたま市景観賞受賞]

⑥公園

都市レベルの規模で利用される大規模な公園として、大宮公園、秋ヶ瀬公園、岩槻城址公園などが整備されているほか、見沼田圃では合併記念見沼公園の整備が進められています。また、身近な公園・緑地は、地域における貴重なみどりの景観を形成しています。

これらの公園・緑地の中には、樹林地などの自然の景観資源を活用した公園の整備も見られます。



見沼田圃周辺の斜面林を借景(*)としている見沼自然公園(緑区)



高木で周囲を囲み、みどりの空間を演出している見沼グリーンセンター・市民の森(北区)

⑦道路と沿道

道路とその沿道景観は、道路を利用する人々に様々な印象を与えます。

ケヤキは、本市の代表的な街路樹であり、埼大通りのケヤキ並木は、所沢市まで約 17kmにわたる日本一長いケヤキ並木となっています。

また、幹線道路沿道の建築物や屋外広告物には、周辺に調和しない形態意匠のものも見られます。



本市を代表する街路樹である埼大通りのケヤキ並木
(中央区)



屋外広告物が目立つ街路景観となっている
国道17号沿道(北区)

⑧鉄道周辺

本市には多くの鉄道が通っており、鉄道周辺の景観としては沿線や駅・駅前広場の景観、高架からの眺望景観などが挙げられます。

新幹線沿線の一部では、緩衝地帯として一定の幅で環境空間(*)が確保されており、高架構造物の圧迫感などを抑制することに役立っています。今後の土地利用にあたっては、みどりを生かした緑道や公園の整備を行うなど景観に配慮することが求められます。

また、一部の駅や駅前広場では、周辺と調和しない雑然とした景観が形成されていますが、浦和駅東口や武蔵浦和駅周辺などでは、市街地再開発事業により良好な景観が形成されています。

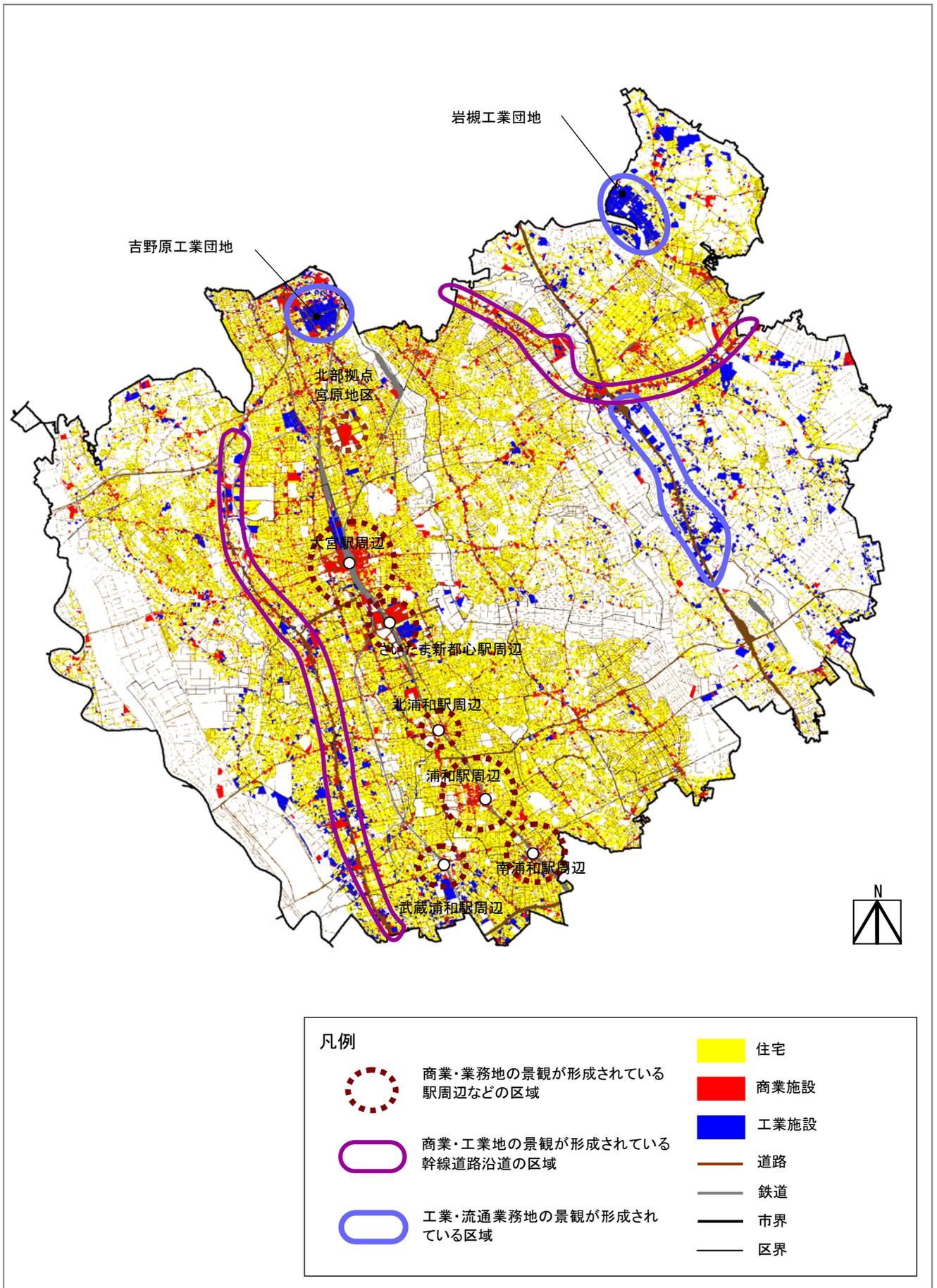


公園として活用されている環境空間(中央区)



宇都宮線沿線の緑化(中央区)

■市街地景観現況図



凡例	
	商業・業務地の景観が形成されている 駅周辺などの区域
	商業・工業地の景観が形成されている 幹線道路沿道の区域
	工業・流通業務地の景観が形成され ている区域
	住宅
	商業施設
	工業施設
	道路
	鉄道
	市界
	区界

参考:平成 17 年 埼玉県都市計画基礎調査